平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　ゼニス羽田株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5289　URL　http://www.zenith-haneda.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 塩見　昌紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　(氏名) 石井　清　TEL 03-6863-3270
四半期報告書提出予定日　平成24年8月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,585	60.5	△124	—	△122	—	459	△40.9
24年3月期第1四半期	2,233	—	△119	—	△140	—	777	—

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　417百万円　(△46.1%)　24年3月期第1四半期　775百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.54	—
24年3月期第1四半期	18.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	22,205	7,328	33.0
24年3月期	17,522	6,529	37.3

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　7,328百万円　24年3月期　6,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	41.7	△300	—	△200	—	400	△40.3	8.83
通期	18,000	52.9	300	87.5	200	85.2	100	△50.0	2.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規 1社 （社名） 羽田コンクリート工業株式会社 、 除外 ―社 （社名）

詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 有

④ 修正再表示 ： 無

詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	46,184,502 株	24年3月期	46,184,502 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,518,294 株	24年3月期	5,142,322 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	43,607,818 株	24年3月期1Q	41,828,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
(1) 四半期連結貸借対照表 ……4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に復興需要等を背景とした回復が見られるものの、欧州政府の債務危機問題を始めとした世界的な景気の減速感や円高の長期化など、依然として厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは、平成24年4月1日付で羽田コンクリート工業株式会社を経営統合によりグループに加えたことと、従来より取り組んできた雨水排水や地震対策などの都市防災・ライフラインの再構築関連分野や、落石防護柵等の防災関連分野に注力してまいりました結果、連結売上高は3,585百万円と前年同四半期と比べ1,351百万円（60.5%）の増収となりました。

利益面につきましては、マンホール等の出荷増加などあったものの、防災製品など一部製品が本格出荷に至っていないことなどから、連結営業損失124百万円（前年同四半期は連結営業損失119百万円）、連結経常損失122百万円（前年同四半期は連結経常損失140百万円）となりました。

また、特別利益として経営統合に伴う負ののれん発生益561百万円を計上し、連結四半期純利益は459百万円となりましたが、前年同四半期比では318百万円（40.9%）の減益となっております。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

① コンクリート等製品事業

円形マンホール「ユニホール」やヒューム管等遠心力締固めコンクリート製品につきましては、マンホール等が比較的堅調に推移したことから、売上高は929百万円、前年同四半期と比べ48百万円（5.5%）の増収となりました。

ボックスカルバート等振動締固めコンクリート製品につきましては、主要な雨水排水管路である「SJ－BOX」の出荷が低調であったものの、羽田コンクリート工業株式会社における雨水排水管路や宅地造成部材の売上が寄与し、売上高は1,103百万円、前年同四半期と比べ628百万円（132.6%）の増収となりました。

防災製品につきましては、斜面防災用の「PUC受圧板」の他、「MJネット」や「ループフェンス」等の落石防護柵が本格出荷に至らず、売上高は98百万円、前年同四半期と比べ96百万円（49.5%）の減収となりました。

その他、商品売上925百万円を合わせまして、当第１四半期連結累計期間におけるコンクリート等製品事業の売上高は3,056百万円、前年同四半期と比べ1,181百万円（63.0%）の増収となりました。営業利益は18百万円（前年同四半期は営業損失３百万円）でありました。

② セラミック事業

セラミック事業は、売上高は246百万円、前年同四半期と比べ28百万円（10.2%）の減収となりました。営業利益は18百万円、前年同四半期と比べ20百万円（53.8%）の減益となりました。

③ 工事事業

工事事業は、売上高は120百万円、前年同四半期と比べ89百万円（297.7%）の増収となり、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業損失16百万円）となりました。

④ その他事業

RFID事業につきましては投資計画の先送りなどから厳しい状況が続いておりますが、工事資材事業に関しては比較的堅調であったことと、不動産賃貸収入なども上乗せになり、売上高は161百万円、前年同四半期と比べ108百万円（204.8%）の増収となりました。営業利益は28百万円（前年同四半期は営業損失13百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として上半期（第１四半期及び第２四半期）に比べ下半期（第３四半期及び第４四半期）における出荷高の割合が大きいため、連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は22,205百万円と前連結会計年度末と比べ4,683百万円の増加となりました。うち、流動資産は12,277百万円と前連結会計年度末と比べ2,262百万円の増加、固定資産は9,928百万円と前連結会計年度末と比べ2,421百万円の増加となっております。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における総負債は14,877百万円と前連結会計年度末と比べ3,884百万円の増加となりました。うち、流動負債は8,580百万円と前連結会計年度末と比べ2,057百万円の増加、固定負債は6,297百万円と前連結会計年度末と比べ1,826百万円の増加となっております。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は7,328百万円と前連結会計年度末と比べ798百万円の増加となりました。なお、自己資本比率は33.0％、１株当たり純資産額は171.76円となりました。

資産、負債及び純資産の主な増加の要因は、当第１四半期連結会計期間より羽田コンクリート工業株式会社を株式交換にて完全子会社化し、連結の範囲に含めたことによるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき予想しました結果、平成24年５月15日に発表しました業績予想値に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成24年４月１日付で、当社を株式交換完全親会社とし、羽田コンクリート工業株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。

これにより、羽田コンクリート工業株式会社及びその子会社２社（東北羽田コンクリート株式会社、株式会社ハネダビジネスフュージョン）を連結の範囲に、また関連会社１社（羽田共和コンクリート株式会社）を持分法適用の範囲に含めております。

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,605,211	3,135,040
受取手形及び売掛金	4,926,561	5,670,062
未成工事支出金	22,870	78,438
商品及び製品	1,987,385	2,728,144
仕掛品	120,552	138,387
原材料及び貯蔵品	241,327	334,203
その他	206,491	303,762
貸倒引当金	△95,144	△110,776
流動資産合計	10,015,256	12,277,263
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,748,680	6,598,252
その他（純額）	1,849,807	2,432,090
有形固定資産合計	6,598,488	9,030,343
無形固定資産		
のれん	61,848	56,694
その他	54,003	71,833
無形固定資産合計	115,851	128,527
投資その他の資産		
その他	917,940	908,853
貸倒引当金	△124,903	△139,268
投資その他の資産合計	793,037	769,584
固定資産合計	7,507,377	9,928,455
資産合計	17,522,633	22,205,718
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,518,084	3,819,308
短期借入金	2,426,592	2,545,569
1年内返済予定の長期借入金	795,492	804,214
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
未払法人税等	34,877	18,413
賞与引当金	69,588	77,200
工場閉鎖損失引当金	－	225,903
その他	557,476	969,494
流動負債合計	6,522,110	8,580,103
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	2,202,766	3,062,979
退職給付引当金	943,053	1,321,466
役員退職慰労引当金	178,320	215,550
負ののれん	54,186	51,176
その他	1,082,674	1,636,003
固定負債合計	4,471,001	6,297,175
負債合計	10,993,111	14,877,279

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	500,000	743,845
利益剰余金	3,177,909	3,674,546
自己株式	△383,520	△283,591
株主資本合計	5,294,389	6,134,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,961	11,465
土地再評価差額金	1,182,171	1,182,171
その他の包括利益累計額合計	1,235,133	1,193,637
純資産合計	6,529,522	7,328,439
負債純資産合計	17,522,633	22,205,718

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	2,233,923	3,585,165
売上原価	1,759,507	2,904,130
売上総利益	474,416	681,035
販売費及び一般管理費	593,713	805,802
営業損失（△）	△119,297	△124,767
営業外収益		
受取利息	355	253
受取配当金	8,614	8,249
負ののれん償却額	3,010	3,010
貸倒引当金戻入額	12,402	4,130
その他	22,505	33,639
営業外収益合計	46,888	49,283
営業外費用		
支払利息	39,988	38,660
持分法による投資損失	2,858	879
創立費償却	15,390	－
その他	9,621	7,794
営業外費用合計	67,857	47,334
経常損失（△）	△140,266	△122,818
特別利益		
負ののれん発生益	918,038	561,288
その他	45,542	40,722
特別利益合計	963,580	602,010
特別損失		
固定資産売却損	－	4,232
たな卸資産評価損	20,741	－
過年度退職給付費用	11,799	－
その他	－	3,049
特別損失合計	32,541	7,282
税金等調整前四半期純利益	790,773	471,909
法人税、住民税及び事業税	15,714	12,599
法人税等調整額	△2,464	△151
法人税等合計	13,250	12,448
少数株主損益調整前四半期純利益	777,523	459,461
四半期純利益	777,523	459,461

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	777,523	459,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,029	△41,495
繰延ヘッジ損益	2,402	－
その他の包括利益合計	△1,627	△41,495
四半期包括利益	775,895	417,966
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	775,895	417,966
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

当社は、平成24年４月１日付で、当社を株式交換完全親会社とし、羽田コンクリート工業株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施したことにより、株主資本に著しい変動がありました。

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成24年4月1日残高	2,000	500	3,177	△ 383	5,294
四半期連結累計期間中の変動額					
四半期純利益			459		459
株式交換による増減		243		281	525
連結範囲の変動			37		37
自己株式の取得				△ 181	△ 181
四半期連結累計期間中の変動額合計	—	243	496	99	840
平成24年6月30日残高	2,000	743	3,674	△ 283	6,134